

令和5年11月12日

大菩薩嶺と峠をつなぐ展望に恵まれた稜線に行く

権限はなし、あるのは電源だけ、毎日充電しながら生き延びている仲間が大菩薩登山口に集合



歩行距離7.78km 歩行時間3時間45分 最高点の標高2056.9m 最低点の標高1586m



登山道と車道に分かれてます



登山道から行きます



人生でつまづいているからといって、木の根につまづかないように



福ちゃん荘にて 2014年:かき氷休憩(回想)、



今年は誰も立ち寄りどころか素通り



展望スポットからの眺め富士山と大菩薩湖



大菩薩嶺と大菩薩峠の分岐雷岩 ボサーツとしてはいけない



ゴツゴツとした石が転がる登山道、浮石に注意



人生とおなじ、ふりかえることが大事



2014年(左:回想)



おにぎり



コーヒー



大菩薩峠と大菩薩嶺の間にある瓦礫地帯



今回は右回り 一同起立、嶺(レイ)、まわれー右



おねだり



焼きそば



石が積み上げられており、まるで賽の河原の様になっています



賽の河原とは、死んだ子供が逝くとされた、冥途の地である三途の川の河原



2014年7月(回想)

2023年11月(現在)



12日17時20分頃、JR中央線の八王子―西八王子駅間の踏切で人身事故が発生した。
甲斐大和駅16時42分発乗車→17時52分着八王子（打ち上げ場所）



電車は急停車して、しばらく停車。人身事故のアナウンスが流れ電車の中に閉じ込められた。40分後の18時に先頭車両から降りて下さいとアナウンスがあり最後尾に乗車ノー心会の隊員はしかたなく下車。
八王子まで振替えバスを用意とありましたが、企画リーダー奥村さんは間髪入れず、ここ西八王子で打ち上げ会やりますと同じこと考える人多く、駅前居酒屋はどこも満員。そのチャンスを見事とらえたのが居酒屋兆治の古川さん、電光石火に『サイゼリヤにしよう』と万事速やかに完了。
席案内され下記打ち上げ会は滞りなく終了しました。

パスタ、ピザ、デカンタワインのお決まりのコースで



じらされて、待ちに待ったこの時、これだけのための大菩薩嶺、一同れえ〜い！

